

# 今日の米原高校

Today's Maibara



2024.12.12 我們的朋友來到了米原高校



米原高校は、10年前に台湾新北市の新店高級中学と姉妹校となり、これまで新型コロナウイルス感染症流行中にも相互に交流を重ねてきました。

このたび、新店高中のみなさんが訪日することとなり、姉妹校である本校を訪問してくださいました。



バスが到着する前庭から見える窓や廊下に歓迎の米高生が鈴なりです。

私たちの台湾の友達が米原高校に来てくれました。



まずは、体育館での交流会です。

吹奏楽部が演奏する新店高中の校歌が流れる中を新店高中のみなさんが入場しました。



新店高中の陳瑛姍校長先生、本校の一色重紀校長先生が交流の挨拶を行いました。



生徒会執行部の竹中さんが歓迎のあいさつをしました。

新店高中の生徒の代表の方が新店高中について紹介してくださいました。





交流記念品を交換しました。

本校からは湖東の布引焼の陶板「琵琶湖の桜」の額をお贈りしました。

新店高中からはこれからの交流も華やかに長く続くようにと美しい花をかたどった額をいただきました。

いただいた額は、校長室に飾っています。



セレモニーの後には、生徒の歓迎交流です。生徒がダンスや歌を披露して交流を行いました。



昼食後は、新店高中の生徒が、2年生の各クラスの教室に数名ずつ分かれての交流です。



それぞれの教室では、楽しそうな笑顔と歓声。工夫して交流する姿がみられました。



生徒のみなさん、姉妹校の友人たちとの交流はいかがでしたか？



その後、部活動交流の時間となりました。茶道部のみなさんは、新店高中の先生方へお点前を披露してくれました。



いろいろな部活動に分かれて、新店高中の生徒さんたちが、「一日米高生」として部活動の体験を行いました。

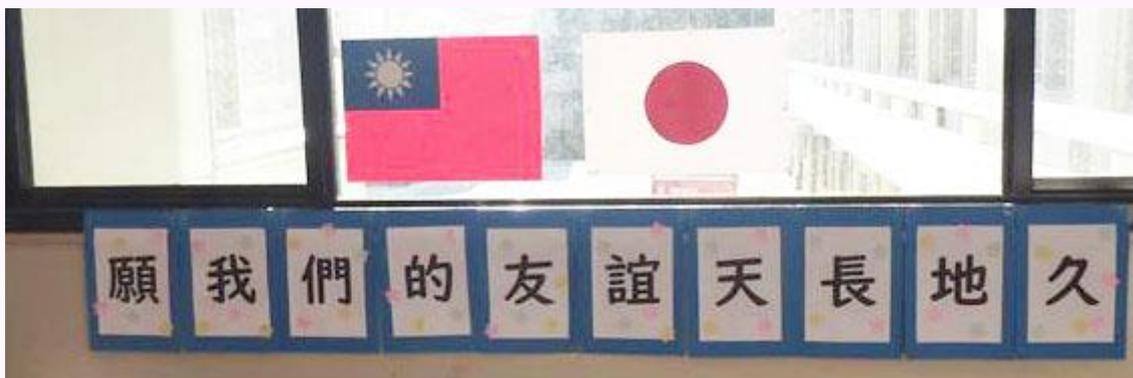
普段「手段として」使うことの少ない英語をフルに活かしてコミュニケーションをとることは難しくもあり楽しくもあり。一生懸命に交流している姿が見られました。

楽しかった時間は過ぎるのが早く、新店高中のみなさんが米原高校を出発する時間となりました。

台湾と日本は、遠く離れていますが、私たちの友情はこれからも続きます。



短い時間ではありましたが、今回培った経験を基に、違う文化や背景を持つ友人との交流について、何かしらの思いがみなさんの中に残ればと願っています。



私たちの友情が永遠に続きますように